

技能認定付き環境放射能分析研修

公益財団法人 日本分析センター

公益財団法人日本分析センター（以下「JCAC」）では分析技術者の技能と地位向上を目的に「技能認定付き環境放射能分析研修」を開講しております。本研修を受講し、技能認定試験に合格された方には「技能認定証」が授与されます。

認定取得により「確かな分析技能」を証明することで、分析技術者の技能に対する評価を高めるとともに分析技術者の育成を後押しをしたいと考えております。

本研修が皆様のお役に立てば幸いです。



■ 技能認定付き研修の特徴・メリット



信頼性のある技能認定スキーム

研修受講後に分析技能の習得を確認する試験を実施します。

- ・試験は「筆記試験」と「実技試験」から構成されます。
- ・筆記試験に合格後、実試料を用いた実技試験を実施します。
- ・試験に合格するまでJCACの担当者がしっかりフォローアップします。



継続性のある認定更新スキーム

技能認定の有効期限は3年間です。認定の更新を希望する場合は更新試験を受験ください。

- ・更新試験は実技試験のみです。実技試験に合格すると認定が3年間更新されます。
- ・継続的に更新試験を受験することで分析技能の質を保持することができます。



組織内での活用「技術継承・人材育成」

人手不足など育成リソース不足により教育に十分な時間を割くこと難しい状況では、分析者の技能レベルにも“ばらつき”が生じてしまいます。技能認定付き研修は「確実な技能の習得」のみならず、技能レベルの維持やばらつき解消等「分析者の力量管理」として組織内の教育研修・人材育成にもご活用いただけます。

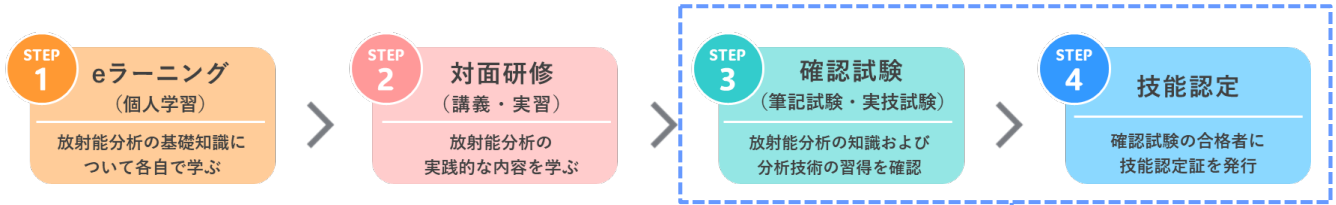


対外的なアピール「分析能力の証明」

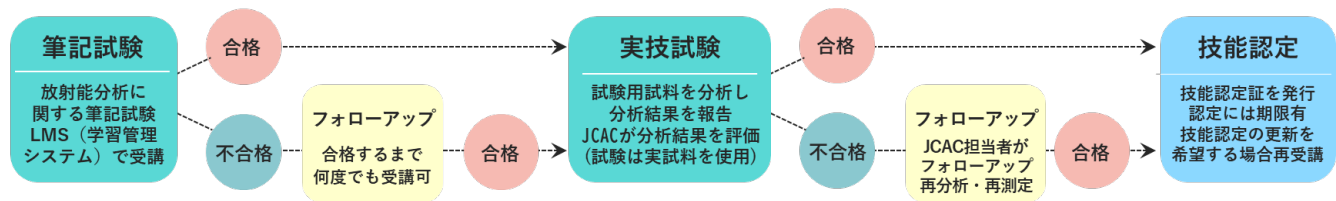
近年、分析実施機関の分析品質の保証が重視されています。信頼できる分析結果であることを表明するには、分析者が「分析を確実に行う能力を有すること」の証明が必要です。技能認定制度は分析者が確かな分析能力を保持している証明として対外的にアピールすることができます。



■ 技能認定付き研修フロー



■ 技能認定フロー



■ 認定更新フロー

認定有効期限は認定日から3年目の年度末（例：2024年10月発行の場合2028年3月が有効期限）となります。

- ▶ 認定取得から2年が経過したら、JCACから認定更新のご案内をいたします。
- ▶ 認定更新を希望する方は、認定更新試験にお申し込みください。

有効期限が2028年3月の場合



【技能認定証イメージ】

認定番号

受講者ごとに個別番号で発行されます。

技能認定の範囲

取得した技能認定の範囲が記載されます。

研修の内容

研修で実施した内容が記載されます。

認定日と認定有効期限

認定更新試験に合格すると認定有効期限が更新されます。

